

幼稚園児や小学生と一緒に花植え作業

平成21年5月13日（水）、雲仙市小浜町北本町で「小浜温泉57」のメンバーと地元の幼稚園児や小学生が合同で国道57号の植樹帯に花の苗を植えました。

国道57号沿線の小浜温泉街は、旅館はもちろん緑地公園の煙突など、いたるところから湯けむりが立ちのぼる風情のある温泉地であり、橘湾のすぐ東に面していることから美しい日が温泉に入りながらに見られるところでもあります。

この街で活動している「小浜温泉57」は道路環境美化などを通じて、地域の活性化を目指して活動を続けています。今回は「小浜温泉57」の呼びかけで、幼稚園児や小学生と一緒に花の植え付けが行われました。きれいに彩られたこの道を通る観光客の目を喜ばせるとともに、子ども達が道を大切に思ってくれることを願っています。



第6回「道守長崎会議」総会

平成21年5月15日（金）、長崎商工会議所で第6回「道守長崎会議」総会を開催しました。今回の総会には、長崎県各地の道守のほか、風景街道で活動しているボランティア団体や大学生、「通り名」の取り組みを行っている地域の方、行政関係者など約80名が参加しました。

道守長崎会議は今年で6年目を迎えますが、日頃の道路清掃・美化活動に加え、九州一周駅伝におけるルート一斉清掃や長崎県内各地での「通り名」実施、マップの作成、「マイ・ツリー」活動の実施、西海地区での生ゴミ堆肥づくり、『道守長崎通信』の発行など着実に活動の幅を広げ発展しています。

5月には道守長崎会議を支援するために“NPO法人道守長崎”も設立しました。6年かけて築いてきた様々な活動を、今後も末永く継続して行っていくために確かな組織づくりが求められるようになり、“NPO法人道守長崎”が組織されました。今後は、道守の皆様がさらに活発に活動できるよう支援し、楽しく活動できるよう交流の機会を設けていきたいと考えています。

総会では、世話人等の組織改正と平成21年度の活動方針を確認・決定し、“NPO法人道守長崎”からの支援についても了承が得られました。平成21・22年度の代表世話人には、

“小浜温泉57”の宮田さんが就任しました。

また、基調講演として筑波大学大学院の石田教授に風景街道の期待と課題についてお話して頂きました。風景街道における活動で重要なテーマとして、次のようなキーワードを挙げて頂きました。

①道は人と人をつなぐ ②つながれば大きな力になる ③まちと人と道を一体化する

これらのテーマの中で、“人と人をつなぐ”という部分は道守長崎会議でも特に重点を置いているキーワードです。今後も、横の連携を図りながら、石田先生に教えて頂いたテーマを意識して、風景街道を盛り上げていきましょう！



【総会には約80名の方が参加】



【阿野事務局長が21年度の活動方針を発表】



【筑波大学大学院の石田教授】

総会～第2部～

第2部では、県内各地・各団体の活動を紹介するためにブースを設けて情報交換・情報交流を行う

「屋台村」なるイベントを行いました。昨年に引き続き、長崎、諫早、大村、小浜、西海、長崎県から出店して頂き、今年新たに西海市の「雪浦ウィーク」と「長崎大学全学サークルISOP」からも出店し、活動の紹介をして頂きました。参加者の皆さんは、年に一度の交流の機会ということで、楽しみながら情報交換をしていました。



【昨年優勝した西海地区“環境美化を考える会”の皆さん。地域の子もたちと一緒に生ゴミ堆肥づくりや野菜の栽培なども行い、食育にも貢献されています。】



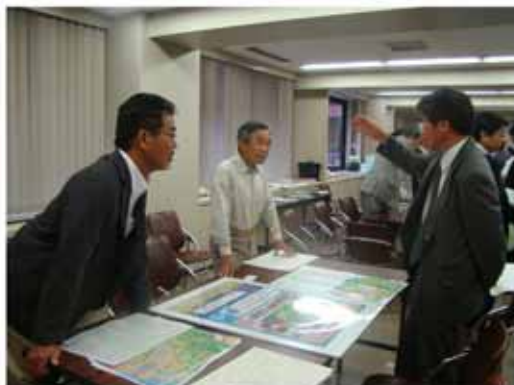
雲仙市小浜町からはオバマ大統領も参加!?



【小浜地区のパワーはすごかった！通り名やジャカランダフェスタなど様々なことに取り組みられています。】



【諫早地区からは「通り名」を紹介】



【“雪浦ウィーク”も「通り名」をスタート】



【大村地区では間伐材を利用した取組に挑戦】



【長崎大学全学サークルISOPは平戸市田平町下寺区の皆さんと環境保全型農業を実施。】



【今年優勝したのは大村地区の屋台でした。】

※道守会員の皆様の活動情報を、随時募集しております。情報提供お待ちしております!!!
活動情報は、写真と簡単なコメントを添えて、下記住所までお送り下さい。

お問い合わせ
・
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 調査第二課 沼野・浦田
住所：〒851-0121 長崎市宿町 316 番地 1
TEL：095-839-9861 FAX：095-839-9648 E-mail：numano-t8910@qsr.mlit.go.jp